



教祖年祭の旬に にをいがけの種まきを

9月大教会教会長会議

立教188年9月22日

大教会長 片山 幹太

10月の大教会秋季大祭には世話人・宮森与一郎先生のお入り込みをいただきます。

21日午後5時より「おてなおい」の稽古を1時間いただきます。

食堂ひのきしんの皆さまも全員ご受講いただきました。夕食はおにぎりとおカップ麺を用意いたしましたので、各目のタイミングでお召し上がりください。

翌22日は秋季大祭終了後、宮森先生は午後2時15分発の船舶でご出発となります。教会長会議はお見送り後にいたします。

22日は夕づとめ後、直会を食堂で行う予定です。

さて、2回目の「斯道会別席団参」が2ヶ月後に迫りました。団参に向けてギアを上げていきましょう。

教祖140年祭の後、10年前と同様に教会長を対象に真柱様よりご招宴を

本島通信

発行所 〒763-0223 香川県丸亀市本島町泊268
天理教本島大教会
電話 0877-27-3321 (代)
本島通信編集室 R.250924-0929-15
奈良県天理市指柳町270-1
本島詰所 〒632-0093
電話 0743-63-1571 (呼)

<https://www.honjima.com>
Email: webmaster@honjima.com
大教会 朝夕おつとめ時間
【10月1日～10月15日】
朝づとめ 午前6時30分
夕づとめ 午後6時30分
【10月16日～10月31日】
朝づとめ 午前6時45分
夕づとめ 午後6時15分

賜ります。期日は1月28日から2月1日までの5日間です。担当は平井真治郎役員です。10年前のご招宴を参考に振り分けさせていただきましたが、もし当たった日程のご都合が悪ければ、担当者にご相談いただけます。と存じます。

最後に、前会長様は今月もおちばから大教会へ戻ってくる予定でしたが、実は白内障の手術を受けまして、主治医から「遠方へは行かないように」との指示がありましたので、今

月は詰所で留守番をされております。私は母の入院に付き添うのは初めてだったので、入院の手続きをはじめ、各受付のときに「患者さん

とのご関係は何ですか」と尋ねられるのです。私は「息子です」と答えると、係の方は母と私を見て怪訝な顔をされてるような気がしました。

病院では私が母を支えているつもりでしたが、母は病院の中でも声をかけてにをいがけをしているのです。その姿を見て、私は親の後ろ姿を見てお育ていただいているように思いました。

今月(9月)は「全教会布教推進月間」で、28日から30日は「全教一斉にをいがけデー」です。

教祖年祭直前のこの旬に、お互いしっかりと真実の種まきをさせていただきます。

(文責・本島通信編集室)

立教188年

布教推進研修会

「ようぼく研修会」からブラッシュアップ

日 時: 10月25日(土) 18:30~20:00

会 場: 本島詰所 4階講堂

対 象: ようぼく、教祖年祭活動を進む者

受講料: 500円 (但し修業科生、学生はなし)

講 師: 西村和久 先生
にしむらかずひさ

講師紹介
にしむらかずひさ
天理教一統分教長
天理教布教部研究室室長
天理教基盤課長兼やまもと会場講師
天理教京都地区主事
天理とろう会館内施設「ほの家」事務総務
天理時報「人生相談」記者

西村和久先生の人生相談(天理時報より)
実家に帰らず就職してこない(2025年7月26日)
結婚が叶わないことに悩む同僚の息子(2025年6月14日)
同僚する嫌いなあんなに可愛らしい(2025年4月27日)
娘(「ティー」で「通称」どうすれば(2025年3月17日)
女性への指導態度を悩ませたい(2025年2月22日)
父への恨みが過ぎない(2024年12月5日)
母を亡くし生活が苦しい(2024年11月3日)
年上女性との交際を悩ませたい(2024年10月6日)
結婚で親戚が迷惑を被る(2024年9月18日)
娘の死からベストに(2024年7月7日)
「コスプレ」で「実家」を出ない(2024年5月26日)
何にもできずに悩んで(2024年4月14日)
息子の交友が若者友人関係を(2024年2月25日)
友人も結婚もなく(2024年1月14日)
戸別訪問への指導態度がある(2023年11月19日)
毎日つらいつらいつら(2023年10月1日)
出社した会社の同僚と(2023年8月13日)
結婚がはげしいと(2023年7月9日)
子供の食料アレルギー(2023年5月28日)
うなづき(2023年4月9日)
新しい親母との関係を改善したい(2023年2月26日)
何があっても(2023年1月18日)
仕事で悩んで(2023年1月9日)
親戚の出入り(2022年10月5日)
高度で(2022年8月31日)
親戚の出入り(2022年7月8日)
夢を追う一人息子(2022年5月4日)
幼少の頃(2022年3月30日)
出社した会社の同僚と(2022年2月16日)
長男の結婚相手(2021年12月15日)
自分(2021年10月10日)
自分(2021年10月6日)
同僚する嫌いなあんなに可愛らしい(2021年8月29日)
交際相手(2021年7月4日)
実家の母(2021年5月25日)
ひきこもりの妹(2021年4月11日)
相談の依頼は、天理時報オンラインで読むことができます

大教会布教部では、「にをいがけ名簿」「おきづけ取次報告」全教会提出目標を目指しています。
教祖140年祭まであとわずか。一人ひとり心定めて、実行しましょう。

主 催: 本島大教会布教部

成ってくることにご守護を感じ、ありがたい日々を

大教会役員夫人 おおにし
大西わきえ

只今は9月の月次祭を、大教会長様ご夫妻を芯に、陽気につとめられ誠に改めてありがとうございます。

私はロサンゼルスにありますカリフォルニア教会婦人会委員長を勤めさせていただいている大西わきえと申します。

私は腎臓の身上をいただき、1995年9月に移植手術を受けま



した。一般的に腎移植の生着期間(移植した腎臓が機能している期間)は10年から15年といわれておりましたが、私は今年で30年間、移植した腎臓を使わせていただいています。

元気なときは婦人会の御用や、にいがけに出させていただき、神様からたくさん喜びを見せていただいています。

私の活動の現場はアメリカですが、ある年の婦人会初例会で「進んで病む人におさづけをとりつぎましょう!」という言葉をいただきました。

私はハツとして、どう表現したらよいのでしょうか。心の底から何かしら熱いものがこみ上げてきたような、すごくありがたいなあと思、その1年はおさづけのお取り次ぎに努力しようと心定めました。

それからは、いつも心におさづけのお取り次ぎを念じ、朝夕のおつとめにもそのことをお願いして、にをいがけに歩いておりました。毎日願っていると、不思議とおさづけの機会をお与えくださいます。

ある方に、伝道庁の修養会に入っていたため、会長と二人で訪ねて行きますと、その方の隣に住むお兄さんの身上の話を聞きました。糖尿病から左足の親指を切断しなければならず、翌日入院するとのお話でしたので、早速おさづけを取り次がせていただきました。

その方はメキシコ系の70歳の方で、以前心臓のバイパス手術をしたとき、左足の血管移植手術を行い、太ももからふくらはぎまでの大きな手術痕があり、糖尿病のため足は紫に腫れていました。キリスト教を信仰されているとのことですが、会長から「おさづけのときは『ゴットペアレント(親神様)』と心で唱えてください」と諭し、取り次がせていただきました。そして約5ヶ月間、できるだけ会長と二人か、またはどちらかが毎日通わせていただきました。

次に45歳の白人の方のお話です。私がパンフレットをもって近所を一

人で歩いていきますと、車いすに乗った男性が庭で水撒きされてしまったので、勇気を出しておさづけの話をしましたら、「母親と二人で住んでいた家の中には母もいますから、よかったら家の中で取り次いで下さい」とのことでした。

私はおさづけの理の説明が書かれているパンフレットを見せて、三日間通わせていただくことにしました。行くたびにスモール・ドネーションと言って、5ドルとか3ドルを神様にお供えくださいました。そして3日間が終わり、会長と尋ねたときにいろいろと身の上話をしてくださいました。

その方は高校を卒業して4ヶ月後に、ハリウッドで「ホールドアップ」と強盗に遭い、道路に寝かされて背中をピストルで撃たれたそうです。幸いにも心臓からすこし外れていたので一命は取り止めたのですが、脊髄の8番目だったか、とにかくその下から神経が切れて右手に力が入らず、下半身不随になったそうです。それでも左手で車いすを動かし、自動車の運転も料理もするとのことでした。

そんな中、彼の友人が突然亡くなっ

たショックから、体調を崩し、身体
のあちこちが痛くなりました。さま
ざまな種類の痛み止め薬を服用した
り、強いお酒を飲んだり、麻薬を使っ
たり、肉体的精神的苦痛から逃れる
ためにいろいろ試したのですが、今
ではなるべく薬を使わないで直そう
と努力していることでした。

今まで芝生に水撒きをしたことな
かったのですが、その日は痛みをま
ぎらわすために、たまたま外に出て
水を撒いていたところ私に声をかけ
られたとのことでした。

私は「まったく神様のなされるこ
とはすごいなあ」と思い、引き続き
約1ヶ月間通わせていただきました。
体調も良くなったところで、お礼に
と言って100ドルのチェックをお供え
くださいました。

アメリカの感覚では、ドネーショ
ン（お供え）は3ドル、5ドル、多く
て10ドルが普通ですが、そんな中で
100ドルには私たちもびっくりいたし
ました。

おさづけによりご守護を戴いた方
がそのまま信仰を始めるということ
にはなりません、その積み重ねによ
って、違う場所で長年つないでい
た方が急におちばがえりをして別席

を運んでくださるなど、なるほどと
いうお与えを見せていただいております。

私は3年前にコロナに感染して、
だんだんと腎臓の働きが弱ってしま
した。そんな昨年の暮れ、大教会長
様から神殿講話の御命をいただきま
した。また以前から、会長交代後は
おちばに帰ってきて勤めるようにと
の御命をいただき、その方向で進ん
でおります。

今年の7月26日のお運びで、長男
の太一がカリフォルニア教会5代会
長任命の理のお許しを戴き、夫は前
会長になりました。このとき、任命
講習と任命のお運びに、私も喜び
いっぱいに帰らせていただく予定
でしたが、私自身の体調に自信がな
かったので、帰れませんでした。そ
の上、教会の留守番をするのが大変
不安でした。と申しますのも、私の
体調がだんだんと悪くなっている自
覚があったからです。

大教会長様にご相談すると「成っ
てくることはすべて親神様・教祖
の思召です。合図立て合うこともご
守護なのですよ」とお諭しくださり、
修養科のお話もくさいました。

7月末に新会長と前会長がおちば

より戻ってきて、8月31日の就任奉
告祭に向かつて最終的な準備でバタ
バタとしておりました。

奉告祭の4日前、急に私の体調が
悪くなり、急きょ入院することにな
りました。そして奉告祭前日に退院
し、当日ぎりぎりまで奉告祭を勤め
させていたかどうかと試みましたが、
体調が回復せず結局勤められません
でした。

大勢の皆さまのご真実をいただき
まして奉告祭を勤めさせていただき
ましたが、私は申し訳ないやら、情
けないやら、ありがたいやら。です
が、やはりどんな中でもありがたい
ことはたくさんお見せいただいてお
りました。

毎日、朝夕おつとめの後、おさづ
けを取り次いでいただいておりますが、
「神様へ、ありがたいことのお礼を
申し上げましょう」と身上諭しをい
ただいております。

意識して、今どんなにありがたい
かを考え、お礼を申し上げることが
どんなに大切なことなのかを感じて
います。

これからどんな道が見えるかわか
りませんが、親神様にもたれきって
おちばで勤めさせていただきたいと

思います。

なんどきにかいりてきてもめへく
の 心あるとハさらにをもつな

(十二号78)

私ごとで大変申し訳ございません
でしたが、これで私の講話を終わら
せていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

(文責・本島通信編集室)

大教会長動向

▼10月(予定)▲

- 2日、10日、海外巡教
- 4日、イリノイ教会会長就任奉告祭
- 5日、ミッドウエスト教会巡教
- 7日、キャピタル教会参拝
- 12日、本京分教会会長就任奉告祭
- 19日、ようばく講習会
- 22日、大教会秋季大祭執行
- 24日、修養科門出まなび
- 25日、かなめ会委員会
- 25日、天理教青年会総会
- 25日、北洋詰所おかえり講話
- 26日、本年秋季大祭参拝
- 27日、かなめ会
- 28日、本田中分教会遷座祭
- 30日、本部神殿奉仕当番

以上

九月份次祭 祭典役割

献饗長 平井真治郎
伝 供 向所隆文・永島宗行・大上道徳・原口実・後藤正治・奥村龍夫・伊東康成・高垣光治・片山直明・茶屋原良昭・横山正次・高島栄造・窪田卓夫・岩橋秀一・白垣初生・香川勝巳・鎌田典夫・宮路和徳・村田輝夫・橋口徹・
古井信・上山康雄・川村吉夫・江草克二・松下尚一・肥後信雅・樂奉仕者 文岡育則・池田恒治・片山秀明・上山薫・伊東賢太郎・鎌田康典・吉田貴慶・白垣俊生(順不同)

祭主 指方	大教会長	座りづとめ	てをどり前平	てをどり後半
	岡崎八十則			
	鷹者			
	西山道教 岩橋竜造			
地 方	座りづとめ	てをどり前平	てをどり後半	てをどり後半
てをどり	てをどり前平	てをどり後半	てをどり後半	てをどり後半
ちやんぽん 拍子木	てをどり前平	てをどり後半	てをどり後半	てをどり後半
太鼓	てをどり前平	てをどり後半	てをどり後半	てをどり後半
すりがね	てをどり前平	てをどり後半	てをどり後半	てをどり後半
小琴	てをどり前平	てをどり後半	てをどり後半	てをどり後半
三味線	てをどり前平	てをどり後半	てをどり後半	てをどり後半
胡弓	てをどり前平	てをどり後半	てをどり後半	てをどり後半
神殿講話	てをどり前平	てをどり後半	てをどり後半	てをどり後半

九月份次祭祭文

立教百八十八年九月二十一日

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教本島大教会長片山幹太慎んで申し上げます。

親神様には世界一れつの子供をたすけ上げたいとの深い親心から教祖をやしんとしてこの世の表にお現れになり元初まりの真実をお説き下され陽気ぐらしへの道にお導き下さいます御慈愛の程は誠に有難く勿体ない極みでございます

私共は届かぬながらもひたすら御恩報じを念じてたすけ一条の御用の上に勤め励ませて頂いておりますがその中にも今日の吉き日は当大教会の九月份次祭を執り行う日出度い日柄を迎えましたので只今から役目に与るおつとめ奉仕者一同心を澄ませて一つ心に座りづとめてをどりを陽気に勇んで勤めさせて頂きます

御前には未だ残暑厳しい中をも厭わず親を慕って帰り集いました道の子供達が日頃賜わる厚い親心と御恵みに御礼申し上げますおつたを唱和してつとめに勇む状をも御覧下さいまして親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます

私共をはじめ教会長よふばく信者一同は教祖百四十年祭年祭活動もあと四ヶ月余りの今この又とない旬に「全教会布教推進月間」とこの月二十八日から三十日まで三日間

に開催されます「全教一斉にいがけデー」を契機として全教会よふばくが一段と意識を高め一手一つにこの道を歩む喜びを世界の隅々にまで伝え広めさせて頂きたいと存じます
何卒親神様にはこの心をお受け取り下さいますして人だすけに勇むよふばくが一段と御存命の教祖にお喜び頂き時旬にふさわしい力強い歩みを進めさせて頂けますようお連れ通りの程を、一同と共に慎んでお願い申し上げます
(原文のまま)

入社祭

立教188年9月22日の入社祭はありませんでした。

9月22日(月)
【香川県丸亀市】

天候 晴時々曇
最低気温 20.3℃
最高気温 29.1℃
平均気圧 1018.3 hPa
平均湿度 58 %
平均風速 2.5 m/s
日照時間 9.9 時間
降水量 0.0 mm



カリフォルニア教会 5代会長就任奉告祭

り行いました。

当日は30℃を超える快晴のもと、米国内外より参拝者55名が集いました。

英語で挨拶に立った大教会長は、「カリフォルニア教会

初代会長・福田又助氏の入信の元一日は、本島所属の布教師・上田ふくえ氏の『真底

からの真実』を通して教祖の御心を感じ、心の向きが変わったことに始まると伝えられて

います」と教会の元一日を振り返り、三代真柱様の諭達

第三号の「一言のに、い、が、けは、人の運命を変える。それ

は、を、や、の声を聞く時、心の向きが変わるからである。」を引用され、「上田ふくえ氏の

真底からの真実が具体的に何であつたのかは分かりませんが、現代の私たちも教祖ひな

がたの道を手本に真底からの真実を身につけ、に、い、が、けに励み、陽気ぐらし世界実現

を目指して喜びの種まきをしていただきましょう」と促

されました。続いて「成つてくることは親神様が私たちの心の成人をさせてやりたいとお導きであると悟り、いつもご存命でお働き下さる教祖とともに、世界たすけの歩みを一手一つに力強く推し進めてまいりましょう」と締めくくられました。

就任奉告祭には深谷洋アメリカ伝道庁長夫妻をはじめ、ロサンゼルス市近郊の教友はもとより、全米各地、さらに日本からも参拝者が集い、陽気に勇んだおつとめが勤められました。

また参拝場に入りきれない参拝者は、庭に設置したモニターを通して参拝しました。

立教188年こどもおぢばがえり本島帰郷参報告

一、帰参教会 77教会
一、帰参総数 462名

内訳
少年会員153名
育成会員309名

以上

秋季霊祭役割

祭主 大教会長

指図方 岡崎八十則

扨者 西山道教

賛者 岩橋竜造

賛者 雲庵春彦

賛者 長尾海和

献饌長 平井真治郎

伝供 向所隆文

大上道徳・原口実

後藤正治・奥村龍夫

伊東康成・高垣光治

片山直明・荃屋原良昭

横山正次・高島栄造

横関茂治・岩橋秀一

香川勝巳・鎌田典夫

村田輝夫・橋口徹

滑川善久・江草克二

須崎晴道・田中宏教

肥後信

雅楽仕者 池田恒治・香川寛範・伊東賢太郎・鎌田康典

地方	てをどり前半	てをどり後半
西山道教	平井真治郎	吉田晴雄
向所隆文	向所隆文	滑川善久
大教会長	大教会長	橋口徹
寺本教生	寺本教生	後藤正治
老木邦光	老木邦光	伊東康成
会長夫人	会長夫人	片山直明
長尾澄子	長尾澄子	原口和子
向所千夏	向所千夏	長尾善絵
岡崎八十則	岡崎八十則	佐々木由江
牧野道昭	牧野道昭	高島栄造
岩橋竜造	岩橋竜造	鎌田典夫
井上哲	井上哲	奥村龍夫
岩橋慶三	岩橋慶三	田中宏教
窪田靖明	窪田靖明	須崎晴道
片山やすゑ	片山やすゑ	横山正次
片山孝代	片山孝代	片山美穂
向所暉美子	向所暉美子	佐藤道子
橋口ともよ	橋口ともよ	橋口ともよ

誕生おめでとう

肥後よりさん

(令和7年8

月29日生ま

れ、文峰分

教会)



赤ちゃんが生まれましたら、ぜひ本島通信編集室へお知らせ下さい。本島ドットコムより入力フォームがあります。

ろくぢ会

(立教188年9月分)

▼本島△片山幹太・片山かおり・香葉子・幹太郎・好次・昇太△片

山秀明△長尾真実・幸太 ▼本樺△大上ほの香・はる香・太吉 ▼

本浜△片山清枝・正枝・誠 ▼崇徳分教会△高垣さとえ ▼本高分

教会 ▼ポートランド△片山和信・陽子・昇慶・竜次 ▼カリフォル

ニア教会

ご芳志に厚くお礼申し上げます

「関東の集い」56名参加

本島につながる関東地方在住のようぼく信者に呼びかけた「関東の集い」が8月31日に渋谷分教会（永島宗行会長、東京都渋谷区）で開催。20代から60代まで幅広く総勢56名が参加しました。

午前中は少人数でのグループタイム（練り合い）を実施。続いて原宿の表参道へ移動し、ゴミ拾いひのきしんに汗を流しました。

午後は屋外でBBQ親睦パーティー。清々しい晴天のもと、終日笑顔と活気に満ちた雰囲気、親睦をさらに深めました。

秋季雅楽講習会

青年会本島分会（伊東賢太郎委員長）では、秋季雅楽講習会を9月13日と14日に本島詰所で開催。本島分会8名、京城分会1名の計9名が参加しました。上級コースは太食調と盤渉調を、初級コースは平調を練習しました。



青年会マンスリー隊

12回目となる「帰ろうぜ！本島！マンスリー隊」は9月20日に大教会で実施。16名青年会員10名、OB3名、婦人会員1名、少年会員2名が参加しました。餅つき、調餛、合祀祭準備、参道斜面草刈りと草集めをおこないました。

布教部報告(9月分) 数字は本年の提出回数です

にをいがけ名簿提出教会（9月）					
本 島	7	本 千 代	9	本 肥 港	7
樺 太	9	本 千 賀	8	本 新 田	9
本 田 中	6	本 千 治	8	赤 峰	9
本 倉 岡	9	本 浜 陽	2	雅 峰	9
本 樺	9	本 攝	8	南 峰	9
本 室	8	攝 津	9	神 峰	8
渋 谷	7	攝 泉	8	豪 峰	9
代々木	6	本 太	9	倉 峰	8
本 萬 代	7	本 萩	8	栄 峰	4
本 都	8	琴 浦	6	大 雄 峰	7
本 京	9	本 福	4	雄 福 峰	8
本 東	9	本 山 海	2	雄 山 峰	6
本 道 盛	4	安 藝 本 中	5	栄 森 峰	8
本 草	9	本 備 前	9	栄 星 峰	8
本 護	7	本 迪	4	栄 東 峰	8
本 三	9	本 府 中	8	霊 峰	9
本 恵	9	沖 浦	9	大 隅 聖 峰	8
本 恵 山	6	本 亀	6	大 駿 峰	9
本 恵 明	9	本 清 水	6	別 峰	7
本 静 濱	9	崇 徳	9	大 英 峰	8
本 日 米	8	与 島	7	都 峰	9
本 浜	8	本 高	9	仙 峰	9
本 米	9	本 宣 道	8	S . P .	2
本 米 里	9	本 九	9	ハリウッド	3
本 米 浜	9	本 陽 山	9		
計 74 教会			622 名		

おさづけ取次報告教会（9月）					
本島	9	本千賀	9	本陽山	9
樺太	9	本千治	7	本肥港	8
本田中	6	本平濱	8	本新田	9
本倉岡	9	本埼台	2	赤峰	9
本陸奥	7	本攝	8	雅峰	9
本樺	9	本津	9	神峰	8
本室	8	本吹田	8	豪峰	8
渋谷	7	本泉	9	倉峰	8
代々木	7	本邦	7	栄峰	4
本萬代	8	本太	9	大雄峰	7
本都	8	本萩	8	雄福峰	9
本京	9	本岡	7	雄山峰	9
本東	9	本浦	2	栄森峰	5
本道盛	9	本福	3	栄星峰	9
本草	9	本山海	2	霊峰	9
本三	9	安藝本中	6	大隅聖峰	8
本恵	9	本備前	9	大松峰	8
本恵山	9	本迪	7	大駿峰	9
本恵明	9	本府中	8	別峰	7
本静濱	9	本浦	9	大英峰	8
本日米	7	本亀	7	文峰	4
本浜	9	本清水	7	銀峰	2
本米	9	本崇徳	9	都峰	8
本米臺	6	本勇	7	仙峰	9
本米里	9	本高	9	ミッドウエスト	5
本米浜	9	本宣道	4	S . P .	4
本千代	9	本九	9	ハリウッド	7
計 81 教会			2,323 回		

統計 (8月1日～31日)

教会名	初席	中席	参り座	修科	教人講習	検定講習
樺太赤倉鶴	1	1 1 2		1		
合計	1	4	0	1	-	-

詰所のはきもの整理を行います

本島詰所西駐車場側の玄関においてあるはきもの(下足、上履きすべて)を、各自お持ち帰りいただくか、正面玄関の下足室へ移動してください。



10月31日以降、残されているはきものはすべて片づけます。斯道会別席団参・教祖140年祭の受け入れ準備の都合上、みなさまのご協力をお願いします。

事情はいつ

(立教188年9月25日付)

本京分教会

任命願

新任教会長 牧野近弘

臨時祭典願

就任奉告祭 立教188年10月12日

本静演分教会

任命願

新任教会長 牧野道昭

臨時祭典願

就任奉告祭 立教188年12月6日

以上

をびや許し

(立教188年8月分)

吉松峰

水野てる美

鶴峰

宮崎三紗子

【計2名】

証拠守り下附

(立教188年8月分)

大松峰1

【計1名】

すき間の
おはなし

グリーン・モンスター

クズ(葛)をご存知でしょうか。

日本では秋の七草の一つに数えられ、観賞用としてだけでなく、古来より食用や薬用、繊維材料にも用いられ、有用植物として身近にあったつる性の多年草です。

そのクズが各地で大繁殖しています。山林を覆い、道路にはみ出し、休耕田や空き家を呑みこんでいます。高速道路の法面や樹木に絡みついてのるをきつと見たことあるのでは？

原因は戦後、里山に人手が入らなくなり、コントロールできなくなったことにあります。

クズの厄介なところは驚くほどの繁殖性で、地上部を刈り取っても毎年すぐ生えてくること、それどころか刈り取った後、バラバラになった節から根を伸ばしゾンビのように増えていくこと。アメリカではクズは侵略的外来種として、グリーン・モンスターと呼ばれています。

本島でも島の多くがクズに覆われていて、カメムシやイノシシの住処になっています。信者会館前の山からクズが触手を伸ばし、参道のツツジにからみついているのです。

と、ここまでが生態学のお話で、そこから一歩進めて信仰について考えてみましょう。

もともと高いパフォーマンスを持ち、有用な人材だったにもかかわらず、声がかかれなかったり、心の丹精がなされなかったために、大迷惑や厄介者になっていく人っていないませんか？

クズ大繁殖を見つけたら、自分の怠け癖がクズのような人を増やしていないか、心に問わずにはられない日々です。



写真は本島の笠島で撮影したクズです。(むかいじょ)

計報

増田信男氏



増田信男氏(本護分教会3代会長)は去る9月10日午前9時20分お出直しになりました。享年91歳。
葬儀はみたまうつしを9月17日午後6時より、告別式を翌18日午前10時30分より、本京分教会において牧野道昭本京分教会長斎主のもと執り行われました。

増田信男氏略歴

昭和8年11月14日生まれ。昭和63年9月19日、おさづけの理拝戴。同年9月27日、修養科第567期修了。立教152年6月25日、教人登録。同年7月31日、教会長資格検定合格。同年9月26日、本護分教会3代会長拝命。同年11月22日、本島大教会神殿奉仕人。立教163年3月22日、本島詰所会計主任。立教170年4月14日、本島大教会会計部長。教会長在職期間36年間。

計報

田中信義氏



田中信義氏(本米浜分教会3代会長)は去る9月22日午前2時30分お出直しになりました。享年82歳。
葬儀はみたまうつしを9月23日、告別式を9月25日午前8時より、横浜市内の葬祭場において白鳥有子本米分教会長斎主のもと執り行われました。

田中信義氏略歴

昭和18年8月9日生まれ。昭和39年8月25日、おさづけの理拝戴。昭和53年12月27日、修養科第450期修了。昭和61年8月19日、教会長資格検定合格。同年9月16日、教人登録。立教156年11月26日、本米浜分教会3代会長拝命。同年11月22日、大教会神殿奉仕人。立教159年7月より修養科第663期一期講師。立教177年11月26日、本米浜分教会長辞職。教会長在職期間21年間。

大教会からの お知らせ

9月22日教会長会議連絡事項

世話人 宮森与一郎先生ご巡教

【本島大教会】

- ご巡教：10月22日(水)秋季大祭
- おてなおい：
10月21日(月) 17:00より

特別展示『おやさま』

【教会本部】

教祖140年祭特別展示『おやさま』
教祖ゆかりの品、写真パネル展示など

- 開催期日：10月25日(土)、26日(日)、
11月8日(土)、9日(日)、15日(土)、16
日(日)、22日(土)～26日(水)、29日(土)、
30日(日)、12月6日(土)、7日(日)、13日(土)、
14日(日)、20日(土)、21日(日)、25日(木)、
26日(金)(立教189年開催分は後日お
知らせがあります)
- 開催時間：午前10時～午後3時(26
日は午後1時より、10月25日は午
前中のみ)
- 開催場所：おやさとやか南右第2棟

第99回天理教青年会総会

【青年会本部】

- 式典：10月25日(土)午後1時
- 会場：本部中庭
- 第99回青年会総会特
設ページ(右QRコード
から)



斯道会別席団参 最終申込

【団参担当】

- 斯道会別席団参：11月30日(日)
- 最終帰参申込み締切：11月22日
※帰参者の有無にかかわらず、すべての
教会のご提出をお願いします。
※所定用紙は本島ドットコム(トップ
ページ>ダウンロード)から得ることが
できます。

大裏地区稲刈りひのきしん

【伏せ込みひのきしん係】

- 日時：10月24日(金)午前9時より、
ひのきしん終了まで(雨天中止)
- 送迎：8時50分、詰所玄関前出発
- 場所：大裏地区(天理市豊田町)
- 服装：長袖、長ズボン、帽子、タオル、
軍手、長靴または靴
※汚れても良い服装
- 作業内容：稲刈り等
- 参加申込：大教会事務所または詰所
事務所の記入用紙に記名してください。
記名できない方は担当者までご
連絡ください。
- 詰所の宿泊食事は、各自詰所へお
申込みください
- 担当者：岡崎八十則、永島宗行

布教推進研修会

【布教部】

- 日時：10月25日(土) 18:30～20:00
- 会場：本島詰所4階講堂
- 参加御供：500円(但し修養科生、
講習生、学生は無料)
- 講師：西村和久先生
(本部直属・一筋分教会長)
- ※昨年まで「ようぼく研修会」を開催し
てきましたが、年祭活動の3年目は
「布教推進研修会」として実施します。

スマイルリレープロジェクト

【団参担当】

- 各教会の集合写真(スマイル)をお
送り下さい。スライドショーを作
成し、斯道会別席団参前夜の「嬉し
楽しおしゃべり横丁」で上映します
- 応募方法：スマートフォンかデジ
タルカメラで集合写真を撮って、
LINEか下記メールアドレスへ送っ
て下さい
- LINE送信先：婦人会、青年会、少
年会、学生担当委員会の各委員
- メールアドレス：
shidoukai.honjima@gmail.com
- 期限：10月22日まで
- 質問受付：
池田さわみ 080-1915-3870
片山直明 090-7118-0521

<https://www.honjima.com/>

青年会マンスリー隊

【青年会本島分会】

おもに祭典準備ひのきしんを行います
●実施日：立教188年(2025年)
10月12日(日)～13日(祝)、11月24日

10月ひのきしん派遣依頼

【総務部】

〈大教会・食堂ひのきしん〉

- 期間：10月21日～22日
- 派遣教会：赤峰

〈秋季大祭帰参者世話取りひのきしん〉

- 期間：10月24日20:00～26日14:00
- 派遣教会：本樺①、本京①、本攝①、
那波①、本宮濱①、安藝本中①、沖
浦①、本肥①、赤峰②

大教会秋季大祭ライブ中継

【本島通信編集室】

- 対象：10月22日大教会秋季大祭に
参拝できないため、ライブ中継視聴
を希望する方
- 申込方法：
メールで、live@honjima.com に
「ライブ希望」と「教会名・
氏名」を記入してお申し
込みください。当日朝
ライブ視聴できるアド
レスをメールでお知らせします。
- 申込締切：10月21日午後5時まで
- ご注意：ライブ中継は毎月のお申
し込みとなります。



瀬戸内国際芸術祭 2025

【本島通信編集室】

瀬戸内国際芸術祭2025秋会期が、10
月3日から11月9日にかけて本島で
開催されます。
期間中の週末や連休は大変混雑が予想
されますのでご注意ください。
臨時便が丸亀航路と児島航路ともに2
往復増便されます。
詳しくはQRコードから
ご確認ください。



瀬戸内国際芸術祭とは
瀬戸内の島々を舞台に、3年に1度開
催される現代アートの祭典です。